

令和7年度ゴールデンルート等からの外国人旅行者誘致促進委託業務
企画提案コンペに関する質問及び回答

質問 1

本事業は、三重県のインバウンド誘致戦略全体の中で、特にどのような成果指標（KGI など）に貢献することを期待されていますか。

回答 1

事業目的にも記載のとおり、本事業は「県内に宿泊する外国人旅行者数の増加を図る」、「県内事業者の OTA への登録を促すことによる県内のインバウンド受け入れ体制の充実を図る」ため実施するものです。

質問 2

2024 年・2025 年の訪日外国人旅行者数の増加傾向を踏まえ、特に三重県が誘致したい具体的な国・地域や FIT 層の深掘り（例：特定の興味・関心を持つ層など）はありますか。

回答 2

本事業のターゲット市場は、仕様書記載のとおりフランス、米国、台湾、香港、タイの 5 か国としています。各市場の具体的なターゲット層については、企画提案コンペにおける「特集ページ・記事にかかる企画性」「広告配信にかかる企画性」の評価対象となる項目で、提案者の企画力を測るためのものですので、三重県から仕様書の記載以外に具体的な内容をお示しすることはありません。各市場の特性や本県の観光コンテンツの魅力等を基に分析し、提案してください。

質問 3

選定条件にある「多くの外国人旅行者が利用していること」や「ターゲット市場ごとに、後掲別表の言語によりサービスが提供されていること」について、貴県が OTA を選定する際の具体的な判断基準や過去の実績データ（例：利用者の居住国割合、ターゲット市場ごとの強み等）があれば参考にしたいです。

回答 3

OTA の選定については、企画提案コンペにおける「OTA の選定にかかる企画性」の評価対象となる項目で、提案者の企画力を測るためのものですので、各 OTA の実績や強み等を基に提案してください。

質問 4

宿泊 OTA の選定条件である「三重県内の登録宿泊施設が 100 件以上あること」は、企画提案書提出時点での実績が必須でしょうか、それとも契約期間内の達成目標として捉えても良いでしょうか。

回答 4

企画提案書提出時点で三重県の登録宿泊施設が 100 軒以上登録されている OTA を提案してください。

問 5

市場に応じて選定する OTA を変更する（例：欧米市場は A 社、アジア市場は B 社など）場合、OTA ごとの選定理由や市場ごとの強みを企画提案書に記載する際の、貴県としての期待値（例：どのような観点から評価するか）はありますか。

回答 5

事業目的に記載している「県内に宿泊する外国人旅行者数の増加を図る」、「県内事業者の OTA への登録を促すことによる県内のインバウンド受け入れ体制の充実を図る」ことの達成に寄与する OTA の選定理由等を具体的な根拠とともに企画提案書に記載してください。

問 6

新規記事 5 本のテーマについて、昨年作成された記事（Agoda に掲載されたテーマ別 10 本、F1 記事 1 本）とは異なるテーマで作成することですが、具体的な方向性や、貴県として特に取り上げたい観光資源の優先順位などがあれば教えてください。

回答 6

記事の内容については、企画提案コンペにおける「特集ページ・記事にかかる企画性」の評価対象となる項目で、提案者の企画力を測るためのものですので、三重県から仕様書の記載以外に具体的な内容をお示しすることはありません。本県の観光コンテンツの魅力等に鑑みた提案をお願いします。

問 7

ゴールデンルート（京都、大阪、名古屋）からのアクセス情報や宿泊を伴うモデルコースの要素を含む内容とすることについて、特にアピールしたい交通手段やエリアの組み合わせの例はありますか。

回答 7

モデルコースは交通アクセス情報の発信等は、企画提案コンペにおける「特集ページ・記事にかかる企画性」の評価対象となる項目で、提案者の企画力を測るためのものですので、訪日外国人のアクセス手段の実態や本県のアクセス手段を基に提案をしてください。

問 8

記事 1 本あたり画像 10 点以上、必要に応じて映像の活用も推奨されていますが、映像の尺や内容に関して、貴県としての具体的なイメージや過去の成功事例があればご教示ください。

回答 8

映像の活用についても、「特集ページ・記事にかかる企画性」の評価に関わってくる項目で、提案者の企画力を測るためのものですので、様々な情報発信事例を参考に事業効果を高める提案をしてください。

問 9

記事で取り上げる内容に関し、観光施設等への確認、掲載承諾、画像・映像の取得及び必要な使用許可は「受託者側で行うこと」とありますが、協力が得られにくい施設がある場合の貴県からの支援は期待できますか。

回答 9

仕様書のとおり、原則として受託者側で行うこととします。ただし、記事の作成時点では時期的に画像の取得が困難な場合等は、三重県から画像や動画を提供するとします。

問 10

DMO 等が有償にて記事の作成や掲載を希望する場合の「相談にできるだけ応じること」について、貴県が受託者に紹介する DMO 等との調整プロセスや費用の考え方について、より詳細な情報があれば教えてください。

回答 10

相談が発生した都度、案件に応じて対応することとなりますので、現時点で定まった調整プロセスはありません。なお、DMO 等の希望で記事を作成・記載する場合に発生する費用は希望者負担となりますので、本事業の積算には含みません。

問 11

広告配信の KPI として「インプレッション数、クリック率」が挙げられていますが、具体的な 目標数値（例：インプレッション数〇〇回、クリック率〇〇%など）は設定されていますか。

回答 11

目標数値は受託者の企画提案書を基に設定します。したがって、企画提案書には必ず KPI を記載してください。

問 12

宿泊予約日から実際の宿泊日までのリードタイムや県内宿泊施設の繁忙期を考慮するとありますが、貴県として特に広告配信を強化したい、あるいは避けたい時期があればご教示ください。

回答 12

広告配信時期は「広告配信にかかる企画性」の評価に関わってくる項目で、提案者の企画力を測るためのものですので、三重県から仕様書の記載以外に具体的な内容をお示しすることはありません。各市場の特性や本県の観光シーズン情報等を基に分析し、提案してください。

問 13

目標数値を達成した後も「予算の限り事業効果の最大化を目指して事業を継続」するとありますが、KPI 達成後の運用について、どのような成果を追求することが望ましいでしょうか。

回答 13

事業目的の「県内に宿泊する外国人旅行者数の増加」を成果として追及することとし、広告配信をどの程度継続するなど具体的な方針については県と受託者で協議し、決定することとします。

問 14

登録相談説明会の「オフライン実施」と「オンライン参加も可能」の組み合わせについて、過去の実績や参加者の傾向があれば、どのような形式がより効果的か参考にしたいです。

回答 14

登録説明会は「OTA の登録・運用支援にかかる企画性」の評価に関わってくる項目で、提案者の企画力を測るためのものですので、他事例やこれまでの事業実績を基に効果的な手法等を提案してください。

問 15

県内宿泊施設および体験コンテンツ事業者の OTA への登録・運用支援において、特に不足している知識やスキル、あるいは貴県として強化したい分野があれば教えてください。

回答 15

「OTA の登録・運用支援にかかる企画性」の評価項目に関わってきますので、三重県から仕様書の記載以外に具体的な内容をお示しすることはありません。本県の宿泊施設や体験コンテンツの OTA 上での登録状況等を分析のうえ、OTA の登録を進めていくにあたって必要な方策を提案してください。

問 16

サポート体制において「OTA の登録手続きや運用・管理事務に精通した担当者を 1 名以上設置」とありますが、その担当者の具体的な役割範囲や、事業者からの問い合わせ対応の具体的なフローについて想定があればご教示ください。

回答 16

具体的なフローや役割として「電話やメール等で県内事業者の相談を受け付け、必要な情報を収集したうえで速やかに回答し、県に相談内容を報告」といったことを想定しており、このことが実施できる担当者を配置したうえで体制を構築してください。

問 17

観光三重外国語サイトに掲載する記事の選定について、OTA 特集ページで作成・掲載した記事の中からどのように絞り込むことを想定されていますか。

回答 17

今年度作成する記事の内容と昨年度の記事をみながら、県と受託者が協議のうえ絞り込みをいたします。

問 18

観光三重外国語サイトへ誘導する広告配信の KPI について、具体的な目標数値は設定されていますか。

回答 18

目標数値は受託者の企画提案書を基に設定します。したがって、企画提案書には必ず KPI を記載してください。

問 19

公益社団法人三重県観光連盟との調整において、手数料の発生やテクニカルサポートの具体的な内容について、過去の事例や想定される範囲があれば教えてください。

回答 19

公益社団法人三重県観光連盟との調整にかかわる事項については、直接観光連盟にお問い合わせしてください。

問 20

月 1 回の定期報告について、報告項目（広告配信状況、宿泊予約実績等）の具体的なフォーマットや、貴県が特に重視する分析指標があればご教示ください。

回答 20

定期報告の内容は「効果測定等報告にかかる企画性」の評価に関わってくる項目で、提案者の企画力を測るためのものですので、三重県から仕様書の記載以外に具体的な内容をお示しすることはありません。有効な効果測定に資する内容を提案してください。なお、フォーマットは特段定めておりません。

問 21

広告未実施期間や過去データとの比較による効果測定について、貴県から提供可能な過去データ（例：特定の期間の訪日外国人宿泊者数データなど）はありますか。

回答 21

三重県から提供できるデータはありませんが、県内の訪日外国人宿泊者数がわかるデータとして観光庁が「宿泊旅行統計調査」を公表しています。

問 22

日本全国の訪日外国人旅行者の動向やデータも考慮し「当該委託業務の成果と推定できるものを示すこと」とありますが、どのような視点やデータを用いて成果を推定することが適切だとお考えでしょうか。

回答 22

効果測定等を行う視点や用いるデータは、企画提案コンペにおいて提案者の「効果測定等報告にかかる企画性」を評価するための重要な項目であり、提案者の企画力を測るためのものですので、三重県から仕様書の記載以外に具体的な内容をお示しすることはありません。有効な効果測定に資する内容を考案のうえ、提案してください。

問 23

必要に応じて登録事業者への聞き取りを行うとありますが、聞き取りの頻度や方法、貴県からの協力体制について、想定されている内容があれば教えてください。

回答 23

聞き取りの頻度や方法について、現時点で特段定めていませんので、月 1 度の定期報告時に県と受託者が協議しながら対応を決定します。聞き取りに際して、県からの協力は特段想定していません。

問 24

「その他提案」として、予算の範囲内で三重県の認知度・魅力度向上及びインバウンド誘客拡大に資する効果的な取組を提案可能とありますが、どのような種類の提案が特に歓迎されますか。

回答 24

事業目的に記載されている「県内に宿泊する外国人旅行者数の増加を図ること」、「県内事業者の OTA への登録を促すことによる県内のインバウンド受け入れ体制の充実を図ること」に資する取組を提案してください。

問 25

事業全体の運営体制や人員・人材の能力について、企画提案書で具体的にどのような点をアピールすることが重要でしょうか。過去の類似業務実績の質や量に関して、貴県として重視するポイントがあれば教えてください。

回答 25

運営体制や過去の類似業務実績は企画提案コンペにおいて提案者の「業務実施体制」を評価するための項目であり、提案者の事業運営能力を測るためのものですので、三重県から仕様書の記載以外に具体的な内容をお示しすることはありません。事業目的の達成に資する運営体制やご実績を提案者において考案のうえ、提案書に記載してください。

問 26

「三重県等の関係機関との連絡、調整が迅速に行える体制」とありますが、具体的にどのような関係機関との連携が想定されますか。

回答 26

現時点では、公益社団法人三重県観光連盟や、DMO、観光協会等が想定されます。

問 27

再委託は原則認めないが、三重県の承諾を得た場合は可能とありますが、再委託を行う場合の具体的な申請手続きや承認基準について詳細を教えてください。

回答 27

再委託にあたって、再委託先の情報や再委託を行う業務の範囲、再委託の必要性等を記載した書類を県に提出いただいたうえで、承認審査行うこととしており、提出書類をもとに個別に再委託の妥当性を判断します。